

様式

〇〇年〇月〇日

国土交通大臣 殿

事業者名、代表者氏名(役職含む)を記載してください

住 所

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏名又は名称

〇〇市長 〇〇 〇〇

押印は不要です

令和4年度補正予算 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金
(インバウンド安全・安心対策推進事業(観光施設等における感染症対策機器等の整備))
事業計画書

令和4年度補正予算 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金(インバウンド安全・安心対策推進事業(観光施設等における感染症対策機器等の整備))について、別紙のとおりに関係書類を添えて応募します。

事業者名	〇〇市
補助対象施設名	〇〇園

別紙1 補助対象施設等の概要

補助対象事業者名 (株)〇〇〇〇

プルダウンで該当するものを選択してください。

補助対象施設等の情報			
補助対象施設等の名称	〇〇ショッピングセンター	施設の種別	その他の施設
所在地(住所)	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		
設置主体	(株) 〇〇〇〇	運営主体	(株) 〇〇〇〇
開設日	平成〇年〇月〇日	職員数	〇〇人
補助対象施設等概要 訪日外国人が魅力を感じるポイントを記載してください	〇〇ショッピングセンターは、平成XX年に〇〇市中心部に建設されたショッピングセンターであり、外国人向けのコーナーを設置しているため国内だけでなく、訪日外国人観光客からも近年人気となっている。		
補助対象施設等における旅行者の年間総入込数	国内旅行者数	訪日外国人旅行者数	総計
	約 10,000 人/年	約 3,000 人/年	約 13,000 人/年
入込数の算出方法	当施設で行っている施設利用者数集計の実績及び利用者にも占める訪日外国人旅行者調査		
立地要件 (優先採択の対象となる計画等の策定有無) ※該当の場合、計画をご提出ください	<input type="radio"/>	「非常時における外国人旅行者の安全・安心の確保に向けた指針」に基づき観光危機管理計画を策定した地域	
	<input type="radio"/>	「地域防災計画」等において訪日外国人旅行者の避難計画等を定めた地域	
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	<input type="radio"/>	補助対象事業者は、補助対象施設等において、感染症予防に必要な措置を講じさせている	
他の補助制度等の活用の有無 (活用している・予定がある場合は具体的に記入下さい。)*	国	無	
	都道府県	無	
	その他	無	

※他の補助金等と補助対象が重ならないよう、施設の位置づけを調整する等の対応が必要となる場合があります。
「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」等をご参考の上、他の補助制度等の利用状況を記入下さい。
(詳細は応募要領の8～9ページ「4. 応募手続きの概要」の「(5)注意事項」をご覧ください。)

事業実施主体(補助対象事業者)			
事業実施主体(団体)名	(株)〇〇〇〇		
法人番号 (個人事業主の方は記載不要です。)	00000000000000		
区分	民間事業者		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		
担当者名	総務部企画チーム 観光 太郎		
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話	(△△△)-△△△-△△△	FAX (△△△)-△△△-△△△
連絡先(メールアドレス)	△△@△△△. △△△. △△		

プルダウンで該当するものを選択してください。

別紙2 事業計画

補助対象事業者名 ○○市

補助対象施設名 ○○園

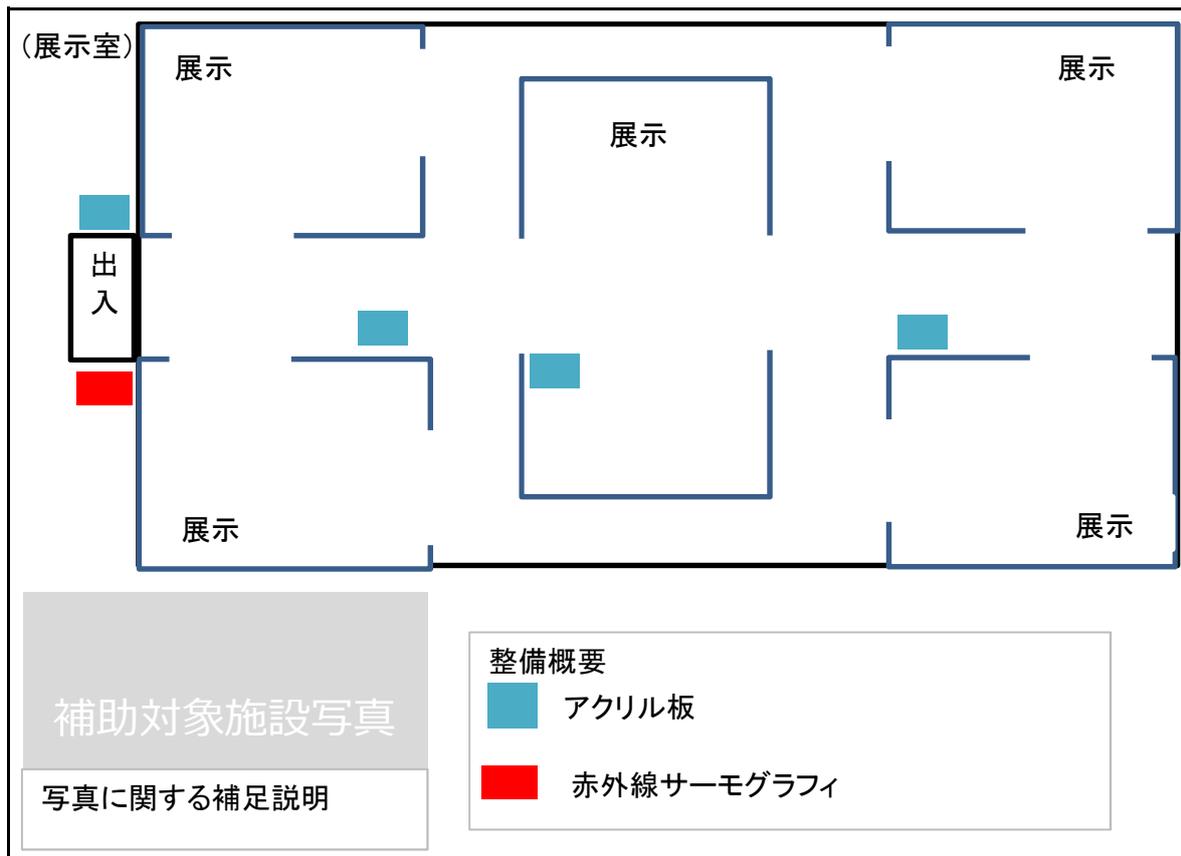
(税抜き、単位：円)

補助対象事業の種別 (補助対象経費の区分)	補助対象事業の 名称	補助対象事業の 目的・内容	補助対象設備等	補助対象事業の 着手及び完了予定日	費用総額		補助対象経費	補助金額	備考
					負担者	負担額			
1	感染症対策機器	感染症対策機器の整備	感染防止のための赤外線サーモグラフィとアクリル板の設置 ・赤外線サーモグラフィ (3台) ・アクリル板 (10枚)	着手予定日 令和4年10月1日 完了予定日 令和4年10月31日	国 申請者	1,200,000 600,000 600,000	1,200,000	600,000	※見積書No. 1に該当
2	トイレ	洋式便器の整備等	感染症対策のため、洋式便器の整備を実施 ・和式便器の洋式化 (3台) ・洋式便器の交換 (2台) ・清潔機能等向上 ・洗面器 (自動水栓化等) (2台) ・案内表示 (2台)	着手予定日 令和4年10月1日 完了予定日 令和4年12月25日	国 申請者	2,400,000 1,200,000 1,200,000	2,400,000	1,200,000	※見積書No. 2に該当
3	非接触式キャッシュレス決済環境	非接触式キャッシュレス決済環境の整備	感染症対策のため、非接触式キャッシュレス決済環境を整備 ・非接触式キャッシュレス決済環境対応タブレット端末 (30台) ・非接触式キャッシュレス決済付属機器 (30台)	着手予定日 令和4年10月1日 完了予定日 令和4年10月31日	国 申請者	1,000,000 500,000 500,000	1,000,000	500,000	※見積書No. 3に該当
4	混雑状況の「見える化」と推奨ルートの表示	混雑状況の「見える化」と推奨ルートの表示の整備	感染症対策のため、混雑状況を見る化し、密集状態を回避する ・混雑状況の把握に要する機器 (2基) ・混雑状況を観光客に示すために要する機器 (1基)	着手予定日 令和4年10月1日 完了予定日 令和4年12月25日	国 申請者	4,000,000 2,000,000 2,000,000	40,000,000	20,000,000	※見積書No. 4に該当
5				着手予定日 完了予定日	国 申請者	0			
計						8,600,000	44,600,000	22,300,000	

別紙3-1 感染症対策機器(整備概要)

感染症対策機器の整備概要		本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。	
<p>受付や解説員が常駐する演台にアクリル板を設置し、また園入り口に赤外線サーモグラフィを整備することで、訪日外国人旅行者及び従事者が感染リスクを抑えて観光を行える環境を整備する。</p>			
立地要件	<input type="radio"/>	「補助対象施設等」内	
	<input type="radio"/>	「補助対象施設等」の周囲	
位置図	<p>補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。【必須】</p> <p>※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。</p>		
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	<input type="radio"/>	本事業により整備する機器は使用期間が1年未満のものや消耗品ではない	
設置箇所	整備機器	数	期待される効果
入場口	サーモグラフィ	3台	機器の導入により、映像・画像で入場者の体温を非接触かつリアルタイムに測定できるようにする。
入場受付	アクリル板	3枚	受付にアクリル板を設置することにより飛沫感染のリスクの減少を図る。
展示室	アクリル板	4枚	演台にアクリル板を設置することにより飛沫感染のリスクの減少を図る。
庭園	アクリル板	3枚	演台にアクリル板を設置することにより飛沫感染のリスクの減少を図る。
<p>具体的な整備場所が決まっている場合は、施設名を記入してください。</p>			

別紙3-2 感染症対策機器(整備図面)

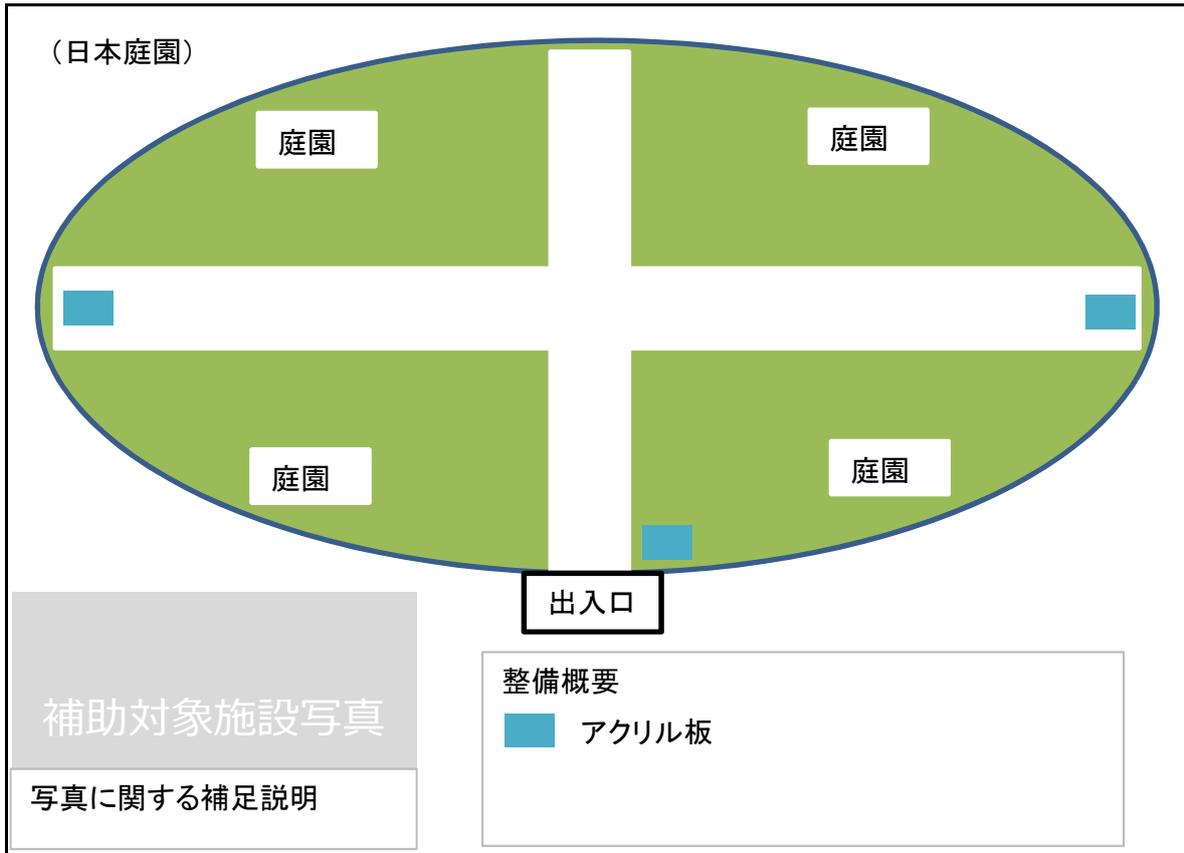


設置場所の分かる写真等

- ※設置する箇所全ての写真を貼付してください。
- ※欄が不足する場合は適宜追加してください。

<p>【設置する箇所の写真】</p>	<p>【設置する箇所の写真】</p>
<p>【設置する箇所の写真】</p>	<p>【設置する箇所の写真】</p>

別紙3-2 感染症対策機器(整備図面)



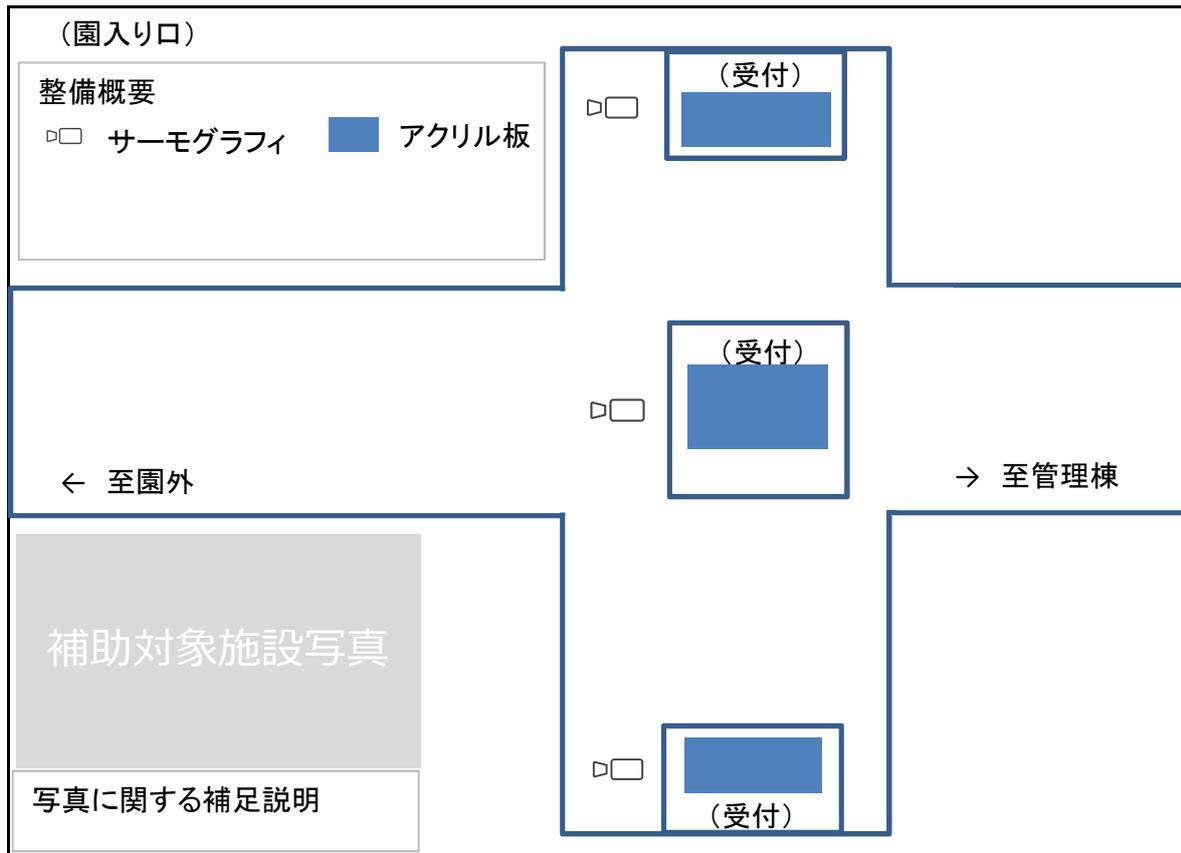
設置場所の分かる写真等

※設置する箇所全ての写真を貼付してください。

※欄が不足する場合は適宜追加してください。

<p>【設置する箇所の写真】</p>	<p>【設置する箇所の写真】</p>
<p>【設置する箇所の写真】</p>	<p>【設置する箇所の写真】</p>

別紙3-2 感染症対策機器(整備図面)



設置場所の分かる写真等

- ※設置する箇所全ての写真を貼付してください。
- ※欄が不足する場合は適宜追加してください。

<p>【設置する箇所の写真】</p>	<p>【設置する箇所の写真】</p>
<p>【設置する箇所の写真】</p>	<p>【設置する箇所の写真】</p>

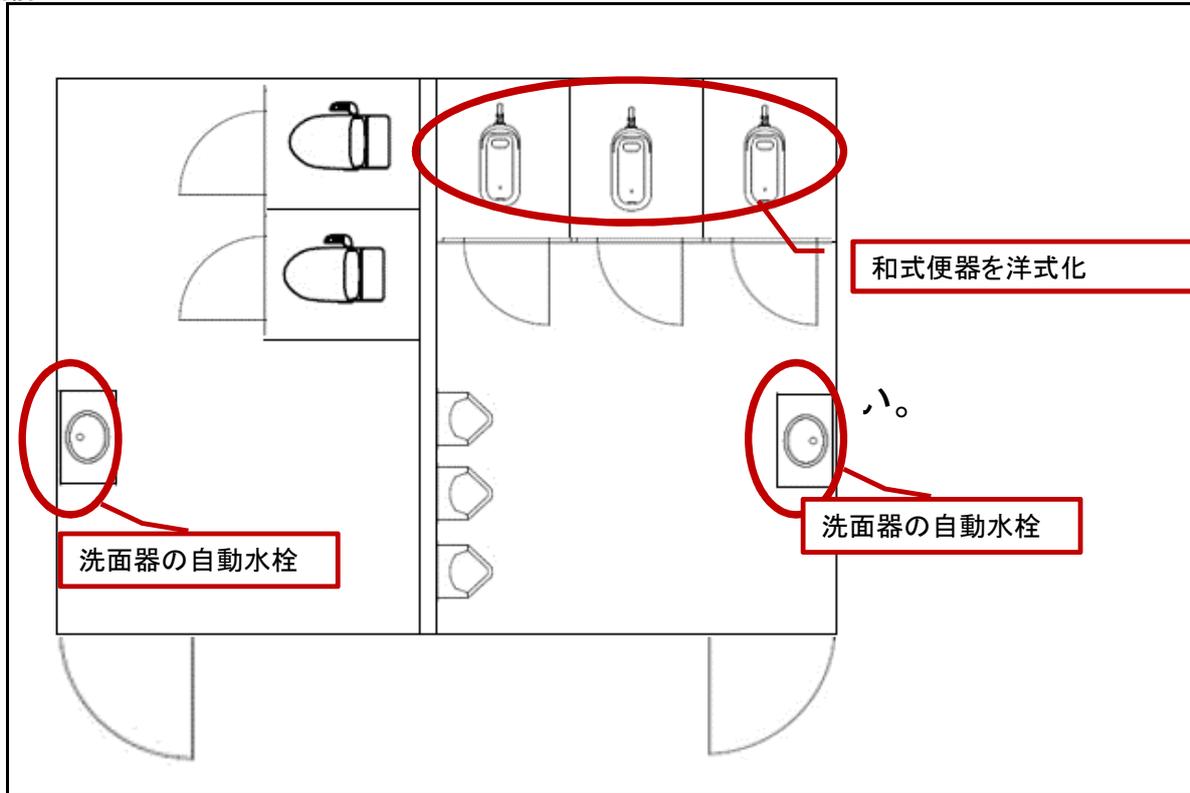
別紙4-1 トイレ(整備概要)

トイレの整備概要					
整備するトイレの名称		〇〇駐車場トイレ			
立地要件	〇	「補助対象施設等」内			
		「補助対象施設等」の周囲			
		「補助対象施設等」へのアクセス経路			
整備するトイレと補助対象施設等の関係性		〇〇園の駐車場に附随する駐車場			
位置図		<p style="text-align: center;">補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。【必須】</p> <p>※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。</p>			
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	〇	当該トイレは広く開放する・している			
	〇	当該トイレは商業施設、劇場、レジャー施設、スポーツ施設、遊技場、その他これらに類する営利目的の施設内及び公共空間であっても利用料を収受しなければ入場できない箇所に所在するトイレではない			
	〇	当該トイレは地域住民の利用が主たるトイレではない			
実施項目			整備概要		
〇	(1)和式便器の洋式化	洋式便器整備数	3台	※備考欄 和式便器3台を洋式便器に交換	
〇	(2)洋式便器の交換 (温水洗浄便座の新設又は便器の高機能化を伴う洋式便器の交換)	洋式便器整備数	2台	洋式便器を2台交換 2台ともに、新規に温水洗浄便座を設置	
	大便器の現状及び整備後の状況				
		和式便器数	洋式便器数	合計	洋式化率
	事業実施前	3台	2台	5台	40%
事業実施後		5台	5台	100%	
〇	(3)清潔機能等向上	清潔機能向上 整備内容	乾式清掃への変更に伴う床タイルの貼り替え。		
〇	(4)洗面器(自動水栓化等)	台数	2台		
〇	(5)小便器(自動水栓化等)	台数	2台		
〇	(6)室内空調設備	台数	2台		
〇	(7)案内標識 (多言語又はピクトサイン等により、トイレであることを示す標識やトイレの場所まで誘導することを目的に設置する看板等。)	トイレの所在の表示	箇所	2箇所	
		トイレの表示以外の 標識等	既に整備されている 事業完了までに整備する箇所	2箇所	
〇	(8)案内表示 (トイレ施設内のピクトサインや使用方法を説明する多言語表示の設置等)	箇所	2箇所		

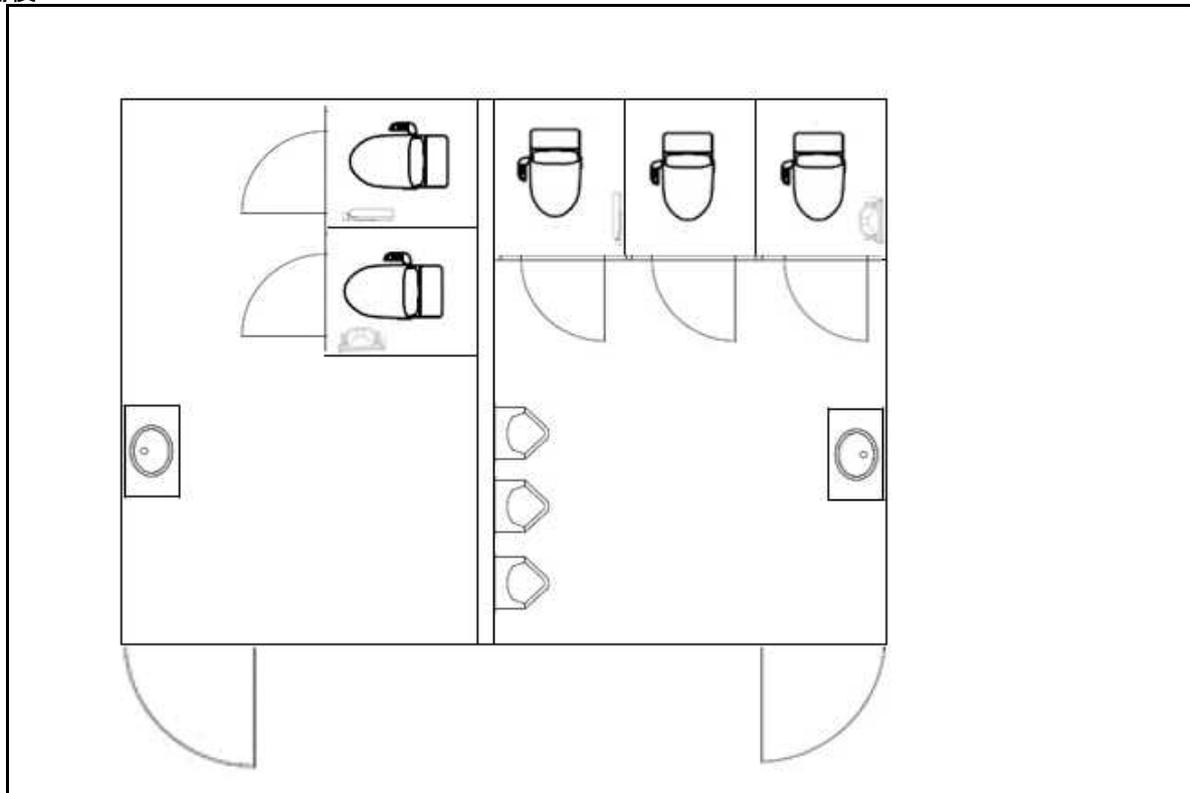
別紙4-2 トイレ(整備図面)

※整備するトイレ毎に作成してください。

整備前



整備後



別紙4-2 トイレ(整備図面)

※整備するトイレ毎に作成してください。
写真

<p>【外観写真】(新築等の場合はパース等)</p> 	<p>【改修する設備等写真】(改修の場合は必須)</p> 
<p>【改修する設備等写真】(改修対象がある場合は必須)</p> 	<p>【改修する設備等写真】(改修対象がある場合は必須)</p> <p>本補助事業で整備する箇所の写真を全て添付してください。 現状が確認できない場合補助対象になりません。</p>

別紙5-1 非接触式キャッシュレス決済環境(整備概要)

本事業により本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。

非接触式キャッシュレス決済環境の整備概要					
現状、現金での会計しかできない状況である。訪日外国人を含む旅行者との決済時の接触を減らすことで感染症対策を図るため、非接触式キャッシュレス決済端末と付属機器及び無線LAN環境を整備する。					
整備する施設の名称	〇〇店				
立地要件	○	「補助対象施設等」内			
	○	「補助対象施設等」の周囲			
	○	「補助対象施設等」へのアクセス経路			
整備する施設と補助対象施設等の関係性	〇〇店は補助対象施設である〇〇庭園に向かう際の周遊ルート上にあり、訪日外国人旅行者にも度々ご利用いただいている。				
位置図	<p style="text-align: center;">補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。【必須】</p> <p>※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。</p>				
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	○	整備する施設は地域住民の利用が主たる店舗・事業所等ではない			
整備内容	導入媒体等	機器区分	機器名	台数等	備考
非接触式キャッシュレス決済端末	○	本体	非接触式キャッシュレス決済端末〇〇	30台	対応する決済手段はICクレジットカード(〇〇)、交通系電子マネー(〇〇)(予定)
		付属機器	電子マネー決済用非接触リーダライタ	30台	
LAN環境の整備	○	本体	無線LANコントローラ〇〇	1台	ソフトウェアは、セキュリティ対策用
		端末	アクセスポイント〇〇	4台	
		ソフトウェア	〇〇〇	1個	

別紙5-2 非接触式キャッシュレス決済環境(整備図面)

設置場所の分かる写真等

※設置する箇所全ての写真を貼付してください。

※欄が不足する場合は適宜追加してください。

<p>【整備する施設の外観の写真】</p>	<p>【整備する箇所の写真】</p>
<p>【整備する箇所の写真】</p>	<p>【整備する箇所の写真】</p>

別紙6-1 混雑状況の「見える化」と推奨ルートを表示

本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。

混雑状況の「見える化」と推奨ルートの表示の整備概要

各観光施設の入場口にWi-Fiセンサーを設置し、スマートフォン等のWi-Fiアクセスデータを活用して観光客の入込状況を把握。把握した混雑状況や推奨ルートを駅前に設置するデジタルサイネージによって表示することで、観光施設の密集を回遊を促し、安心して観光を行えるよう支援する。

位置図



混雑状況の「見える化」と推奨ルートの表示を実施する地域の概要

所在地域		〇〇県〇〇市								
混雑状況を把握する機器等を設置する観光スポット等の概要及び年間総入り込み数(複数)	A	〇〇城	〇〇城は江戸時代初期に建築され、現在は公園として整備されており、桜の名所ともなっている。							
		年間総入込数	国内旅行者数	500,000	人	訪日外国人旅行者数	500,000	人	総計	1,000,000
	B	〇〇通り	〇〇通りは、①〇〇城の入り口に至るまでの、お土産店が建ち並ぶ歩行者専用のメインストリートとなっている。							
		年間総入込数	国内旅行者数	500,000	人	訪日外国人旅行者数	500,000	人	総計	1,000,000
	C									
		年間総入込数	国内旅行者数		人	訪日外国人旅行者数		人	総計	

別紙6-1 混雑状況の「見える化」と推奨ルートを表示

入込数の算出方法	「〇〇市観光調査」(令和2年)より、「〇〇城」「〇〇通り」の訪問数。
本事業により設置する混雑状況を把握する機器等と観光スポット等の関係性	<p style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください</p> <p>〇〇駅から観光スポットである〇〇城に向かう際の周遊ルートである旧城下町〇〇の町並みにおいては、年間を通し多くの観光客が訪れている。当エリアにおいて、人の混雑が緩和している時間帯の観光や周辺エリアへの回遊を促し、訪日外国人を含む旅行者が我が国を安心して旅行できる環境を整備するため、混雑状況の「見える化」と推奨ルートの表示の整備を実施するもの。</p>

○混雑状況の把握に要する機器等

※混雑状況を把握する機器は二次交通拠点から補助対象施設等(観光施設に付随する施設を含む。飲食店、小売店、宿泊施設、地域住民の利用が主たる施設等は除く。)に至るまでの経路上において、複数箇所設置しない場合は補助対象外となります。

設置施設	番号	設置箇所	整備機器	数	立地要件	補助対象施設との関係
〇〇城	①	入場口	Wi-Fiセンサー	1	「補助対象施設等」内	
〇〇通り	②	南口	Wi-Fiセンサー	1	「補助対象施設等」へのアクセス経路	〇〇通りは、①〇〇城の入場口に至るまでの、お土産店が建ち並ぶ歩行者専用のメインストリートとなっている。

プルダウンで次の3つの要件のうち該当するものを選択してください。
 「補助対象施設等」内、「補助対象施設等」の周囲、「補助対象施設等」へのアクセス経路

○混雑状況を観光客に示すために要する機器等

設置施設	番号	設置箇所	整備機器	数	立地要件	補助対象施設との関係
〇〇駅	③	北口	デジタルサイネージ	1	「補助対象施設等」へのアクセス経路	最寄り駅である。
		WEB上	インターネットホームページ	1		補助対象施設について紹介するホームページ

プルダウンで次の3つの要件のうち該当するものを選択してください。
 「補助対象施設等」内、「補助対象施設等」の周囲、「補助対象施設等」へのアクセス経路
 ※ホームページの場合は、空欄で構いません。

○混雑状況の把握及び観光客に示すためのシステム

システムの概要
把握した混雑状況や推奨ルートを訪日外国人旅行者に対して的確に提供するため、デジタルサイネージのQRコードからのダウンロードが可能なスマートフォン対応アプリケーション。

別紙6-2 混雑状況の「見える化」と推奨ルートを表示の整備(整備図面)

※混雑状況を観光客に示す機器を設置する場所毎に作成してください。

※無線LAN機器を整備する場合、図面上に設置場所をお示しください。

混雑状況を把握する機器(整備図面)	
設置場所: ○○城 入場口	
<p>整備概要</p> <p>□ センサーカメラ ■ WiFiセンサー</p>	
補助対象施設写真	
写真に関する補足説明	

混雑状況を把握する機器(設置場所の分かる写真等)

※整備する箇所全ての写真を貼付してください。

設置箇所の現況写真を貼付してください【必須】

※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

別紙6-2 混雑状況の「見える化」と推奨ルート表示の整備(整備図面)

※混雑状況を観光客に示す機器を設置する場所毎に作成してください。

※無線LAN機器を整備する場合、図面上に設置場所をお示してください。

混雑状況を把握する機器(整備図面)
設置場所: ○○通り南口
<p>図面等を添付し、 設置箇所がわかるようにしてください。 【必須】</p>

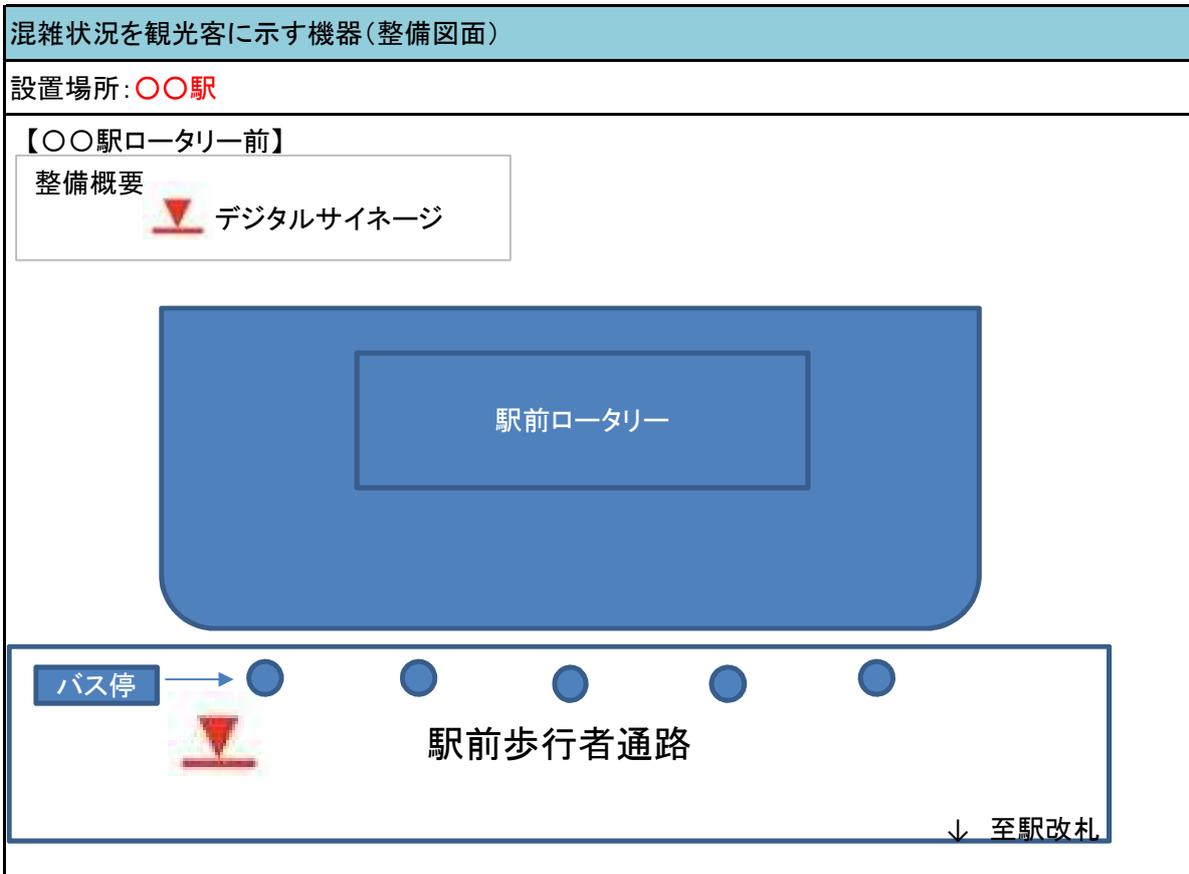
混雑状況を把握する機器(設置場所の分かる写真等)
※整備する箇所全ての写真を貼付してください。

<p>設置箇所の現況写真を貼付してください【必須】</p> <p>※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。</p>

別紙6-2 混雑状況の「見える化」と推奨ルート表示の整備(整備図面)

※混雑状況を観光客に示す機器を設置する場所毎に作成してください。

※無線LAN機器を整備する場合、図面上に設置場所をお示しください。



混雑状況を把握する機器(設置場所の分かる写真等)

※整備する箇所全ての写真を貼付してください。

設置箇所の現況写真を貼付してください【必須】

※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

別紙6-3 混雑状況の「見える化」と推奨ルートの表示(情報発信の内容・広告掲載)

※情報発信媒体毎に作成してください。

情報発信媒体		デジタルサイネージ
現状	発信内容	〇〇〇〇(観光スポット)情報
	言語	日本語
事業実施後	発信内容	〇〇〇〇(観光スポット)情報 〇〇〇〇(観光スポット)混雑状況及び推奨ルート情報
	言語	日本語・英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)

プルダウンで、広告掲載(予定を含む)の「有無」を選択してください。

広告掲載		内容	該当
		情報発信媒体への広告掲載の有無(予定含む)	
広告掲載 要記有の 場合は	掲載内容について	地域の飲食店や小売店、宿泊施設に関する広告	
	広告収入の活用先	本デジタルサイネージの維持管理費として捻出	
	掲載の範囲等について (必ずチェックください。「×」がある場合は補助対象外となります。)	広告収入を伴わない観光情報を主として発信しているか	〇
		広告収入は維持管理費を上らない程度であるか	〇
広告内容は公序良俗に反しないものとし、多言語に対応しているか		〇	

プルダウンで、該当するものに「〇」、該当しないものに「×」を入れてください。3つ全て〇であることが要件となります。

別紙6-3 混雑状況の「見える化」と推奨ルートの表示(情報発信の内容・広告掲載)

※情報発信媒体毎に作成してください。

情報発信媒体		インターネットホームページ
現状	発信内容	〇〇〇〇(観光スポット)情報
	言語	日本語・英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
事業実施後	発信内容	〇〇〇〇(観光スポット)情報 〇〇〇〇(観光スポット)混雑状況及び推奨ルート情報
	言語	日本語・英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)

プルダウンで、広告掲載(予定を含む)の「有無」を選択してください。

広告掲載		内容	該当
広告掲載要記載の場合は	掲載内容について	地域の飲食店や小売店、宿泊施設に関する広告	
	広告収入の活用先	本インターネットホームページの維持管理費として捻出	
	掲載の範囲等について (必ずチェックください。「×」がある場合は補助対象外となります。)	広告収入を伴わない観光情報を主として発信しているか	○
		広告収入は維持管理費を上らない程度であるか	○
広告内容は公序良俗に反しないものとし、多言語に対応しているか		○	

プルダウンで、該当するものに「○」、該当しないものに「×」を入れてください。3つ全て○であることが要件となります。

別紙7

補助対象事業者が地方自治体の場合、本様式は提出不要です。

令和〇年〇月〇日

国土交通大臣 殿

補助対象施設が所在する地方自治体の長の氏名

〇〇市長 〇〇 〇〇

補助対象施設等における感染症対策機器等の整備の必要性について

補助対象施設等における感染症対策機器等の整備について、下記のとおりご報告いたします。

1. 整備を行う補助対象施設等について

- ・施設名：〇〇〇〇
- ・事業者名：株式会社〇〇
- ・住所：〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

補助対象施設へ訪日外国人を含む旅行者が来訪していること(新規に開業する施設や、施設がある地域で新たに訪日外国人旅行者を誘致するような場合には来訪見込みであること)、施設では多言語対応の取り組みや多言語による情報発信を行っていること(新規開業や新たな誘致は行う予定であることを)記載してください。

2. 施設の状況及び情報発信について

①記載の施設は〇〇市の観光の中心である〇〇地域位置し、訪日外国人を含む旅行者が現に多く来訪している施設です。

②施設では、多言語パンフレットの整備や施設内解説文の多言語化、受付への翻訳機整備等、外国人旅行者の受入れに関し積極的に取り組みが行われています。

前述のとおり、1. に記載の施設は、訪日外国人旅行者の受入環境整備の観点から整備が必要な補助対象施設等に該当します。

〇〇市観光部国際観光課
担当：〇〇
連絡先：000-00-0000